

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(NPO 法人 再生塾)

第5回通常総会議案書

平成 24 年 11 月

NPO 法人再生塾第5回通常総会

日時：平成24年11月17日（土） 12時45分～13時30分

場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ

議事次第

一．開会

一．あいさつ

一．議長選出

一．議案

（1） 第5期・第6期（平成24年度、25年度）役員改選

（2） 第4期（平成23年度）事業報告・収支決算報告

（3） 第5期（平成24年度）事業計画・収支予算計画

（4） その他

一．閉会

【資料】

議案1．第5期・第6期（平成24年度、25年度）役員改選（案）

議案2．第4期（平成23年度）事業報告・収支決算報告（案）

議案3．第5期（平成24年度）事業計画・収支予算計画（案）

参考資料．会員名簿

議案 1. 第 5 期・第 6 期（平成 24 年度、25 年度）役員改選（案）

現役職	新任	氏 名	所 属	備考
理事長	理事	土井 勉	京都大学大学院工学研究科・医学研究科	改選・留任
副理事長	理事	正司 健一	神戸大学大学院経営学研究科	改選・留任
理事	理事	中川 大	京都大学大学院工学研究科	改選・留任
理事	監事	本田 豊	兵庫県東播磨県民局加古川土木事務所	改選・新任
理事	理事	東 徹	一般社団法人システム科学研究所	改選・留任
理事	理事	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所	改選・留任
監事	理事	村尾 俊道	京都府建設交通部	改選・新任
事務局長		東 徹	一般社団法人システム科学研究所	

議案 2. 第 4 期（平成 23 年度）事業報告・収支決算報告（案）

1. 第 4 期（平成 23 年度）事業報告

第 4 期：平成 23 年 9 月 1 日～平成 24 年 8 月 31 日

1.1 概要

第 4 期（平成 23 年度）には、これまで継続してきた研修事業を着実に実施することとして、「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」、「地方議員のための地域公共交通政策セミナー」、そしてアドバンスドコースを開催するとともに、各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みを推進した。また、「再生塾」設立 5 周年にあたって記念交流会を開催し、新たに韓国交通研究院との交流協定を締結して、情報交換や交流を開始することとなった。さらに、関連する学会等への報告を積極的に行うとともに、女子部主催の交流活動、ソウル研修等、活発に会員・賛助会員の交流活動を行った。

1.2 主要事業

(1) 設立 5 周年記念事業

目的	設立 5 周年を記念して設立の意義をとどめることを目的とし、初代理事長北村先生の講演録作成や、会員及び賛助会員の一層の交流を深めるための行事を開催した。
5 周年記念交流会	平成 24 年 8 月 11 日(土)、14 時～17 時、京都平安ホテル、参加者：58 名 第 1 部：再生塾・韓国交通研究院(KOTI)交流協定調印式 ・調印及び協定書交換 第 2 部：NPO 法人再生塾創立 5 周年記念交流会 ・祝辞(石田東生筑波大学大学院教授) ・故北村隆一先生講演記録 VTR：「まちと交通の再生を支えるために」 ・記念品、花束贈呈 ・活動報告「再生塾 5 年の歩み」 ・活動報告「韓国研修旅行」 ・記念講演「韓国交通研究院の活動」(KWON Young-in 韓国交通研究院 Chief Director) ・記念講演「クルマ中毒社会を救うカギとなる成功要因・リーダーシップ」(KIM Gyeng-chul 韓国交通研究院院長) 第 3 部：懇親会
韓国研修旅行	平成 24 年 5 月 18 日(金)～20 日(日)、ソウル市及び近郊都市(TOPIS 訪問、KOTI 訪問、バス視察、安養市役所訪問等、参加者：20 名 平成 24 年 5 月 17 日(木)、KOTI セミナー
その他	故北村隆一先生講演録小冊子作成：「第 1 回再生塾 まちと交通の再生を支えるために」

(2) 第4期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	平成24年6月23日(土)、10時～17時
場所	ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)特別会議室
参加者	70名(公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など)
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・開会のあいさつ-まちづくりと交通政策総論:土井 勉 特定教授(京都大学大学院工学研究科) ・持続可能なまちと交通 -わたしの問題意識- (参加者全員) ・公共交通の経営:正司 健一 教授(神戸大学大学院経営学研究科) ・交通政策とコミュニケーション:松村 暢彦 准教授(大阪大学大学院工学研究科) ・公共交通活性化・再生の実践:中川 大 教授(京都大学大学院工学研究科) ・グループワーク:持続可能なまちと交通-課題解決に向けて- ・まとめ・閉会
共催	京都大学大学院工学研究科 低炭素都市圏政策ユニット 京都大学大学院工学研究科・医学研究科 安寧の都市ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局、公益社団法人土木学会、公益社団法人日本都市計画学会関西支部

(3) 第3期地方議員対象「地域公共交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
日時	平成24年7月19日(木)、10時～17時
場所	エル・おおさか(大阪府立労働センター)南734会議室
参加者	16名(地方自治体の議員)
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・「私の問題意識」(参加者全員) ・公共交通政策の財政と負担(神戸大学大学院経営学研究科教授 正司健一) ・自治体における公共交通政策総論-(京都大学大学院工学研究科特定教授 土井 勉) ・公共交通政策の実践(京都大学大学院工学研究科教授 中川 大) ・ディスカッション、QandA、「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」(上記講師)
共催	京都大学大学院工学研究科低炭素都市圏政策ユニット 京都大学大学院工学研究科・医学研究科 安寧の都市ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局

(4) 「再生塾・持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース第4期の開催

目的と概要	交通政策に携わる行政団体、コンサルタント、交通事業者、学生の皆様などを対象として、総合的な交通政策や地域の交通問題を主導して計画策定や事業を推進するために有用な理論的・実践的情報を提供し、参加者相互の意見交換を通してビジョンと「夢」を共有する。アドバンスドコースは、「基礎コース」程度の基本的な考え方や基礎的な交通技術を習得した方、もしくは数年程度の実務経験をお持ちの方を対象として、実際のフィールドでのケース・スタディを通して、経験豊富な講師と意見交換をしながら実践的な研修を行う。
期間	平成23年8月～12月
参加者	29名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
研修フィールド	・京都府長岡京市：大都市近郊都市のまちづくりと交通など ・KTR 北近畿タンゴ鉄道：地方鉄道の利用促進、沿線の活性化など
共催	京都大学大学院工学研究科 低炭素都市圏政策ユニット 京都大学大学院工学研究科・医学研究科 安寧の都市ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局、公益社団法人土木学会、公益社団法人日本都市計画学会関西支部
備考	・「地域公共交通活性化・再生セミナー」への参加：平成24年1月19日、大阪歴史博物館(国土交通省近畿運輸局) ・第45回土木計画学研究発表会への参加：平成24年6月2日(土)・3日(日)、京都大学

	日時	会場	概要
第1回	平成23年8月20日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	開講式, オリエンテーション, 研修計画, 各コースの政策課題の共有等
第2回	平成23年9月	現地(グループ別)	現地視察、調査
第3回	平成23年10月8日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	現況把握, 現状認識と課題共有, 課題への対応方法
第4回	平成23年11月12日(土), 10:00~17:00	エルおおさか視聴覚室	中間報告, 課題と政策の方向性に係る意見交換等
第5回	平成23年12月10日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	報告会, 提言に向けた取り組みに係る意見交換等, 閉講式

注.この他、メーリングリストによるディスカッションや、参加者が連携して、現地調査、ファシリテータも参加した小ワークショップ等を実施。

(5) 他団体主催行事への後援

- 1). 地域公共交通活性化・再生セミナー ～地域公共交通確保・維持・改善に向けて～
 - ・主催：国土交通省近畿運輸局
 - ・日時：平成24年1月19日(木)、13:00～16:30
 - ・会場：大阪歴史博物館講堂
 - ・参加者：250名

(6) 支援・アドバイス事業

概要	地域における交通政策の推進や公共交通活性化等の取組みを支援するため、地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、情報提供、講師派遣など支援やアドバイスを行う。
講師派遣	・京田辺市：南田辺地区西区土地利用検討会 (日時：平成 24 年 5 月 10 日、派遣講師：土井勉)
	・尼崎市：尼崎市営交通を考えるシンポジウム (日時：平成 24 年 6 月 23 日、派遣講師：北川博巳)

(7) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために、「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」ポータルサイト等を運営して情報発信、提供を行うとともに、関連する学会等に論文を投稿して報告を行った。

① ホームページの運用等情報発信

- ・ ホームページ URL：<http://www.saiseijuku.net/>
- ・ 関連リンク(再生塾ブログ)：
<http://www.hnpo.comsapo.net/machikotsu/>
- ・ 国土交通省総合政策局：「総合交通メールマガジン」への投稿、配信

② セミナー・学会等への投稿・発表

1. 第 45 回土木計画学研究発表会（春大会）への投稿と口頭発表

- ・ 実施期日：平成 24 年 5 月 28 日(土)・5 月 29 日(日)
- ・ 会場：京都大学
- ・ 谷口、進士、戸田、高麗、片岡「大阪・京都のベッドタウン長岡京市の挑戦～人材育成の場・再生塾による都市・交通の政策提案」
- ・ 大西、児玉、中井、増馬、山本「北近畿タンゴ鉄道の経営改善に向けた政策提案～再生塾での活動を通して～」
- ・ 畑中、辻堂、辻、合原「地方鉄道の再生に向けた取り組みの提案～北近畿タンゴ鉄道を事例として～」

2. 韓国交通研究院：交通セミナー

- ・ 日時：平成 24 年 5 月 17 日(木)，14 時～17 時
- ・ 会場：韓国交通研究院
- ・ 中川、「新しい交通政策に向けて」
- ・ 大藤、「モビリティ・マネジメントと公共交通利用促進」
- ・ 大藤、「NPO 法人「再生塾」の取り組み」

(8) 会員交流事業

アドバンスドコースの報告会では、会員及び賛助会員にオブザーバ参加と懇親会への参加を案内し、多くの参加をみた。また、本年度は創立5周年記念交流会を開催した。

また、女性会員が中心となって視察や研修交流を実施する等、会員及び賛助会員が主体となって、活発な交流活動が展開された。主な交流会を以下に示す。

- ・ NPO 再生塾コミュニティデザインツアー・大山崎町・島本町：平成23年12月18日（日）、大山崎町・島本町女子部主催行事）
- ・ KTR 北近畿タンゴ鉄道を考える京丹後合宿：平成24年1月7日（土）～8日（日）、京丹後市
- ・ 富山県朝日町・JCOMM 受賞記念海鮮懇親会：平成24年8月3日（金）、地域活性化センター

(9) その他

■ 第4回通常総会

- ・ 日時：平成23年11月12日（土）、12時45分～13時30分
- ・ 場所：エルおおさか 視聴覚室（大阪府立労働センター）
- ・ 出席：正会員13名中12名出席（うち委任状出席4名）
- ・ 内容：平成22年度（第3期）事業報告・収支決算報告、平成23年度（第4期）事業計画・収支予算計画

① 第1回理事会

- ・ 日時：平成23年2月4日（土）、18時～20時
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：7名
- ・ 内容：平成24年度の活動内容及び行事予定の検討、設立5周年事業の検討など

② 第2回理事会

- ・ 日時：平成24年5月1日（日）、20時30分～21時30分
- ・ 場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
- ・ 出席：6名
- ・ 内容：韓国研修旅行準備、5周年記念事業の計画検討、セミナー等企画検討

③ 第3回理事会

- ・ 日時：平成24年6月17日（土）、15時30分～17時30分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：6名
- ・ 内容：セミナー等準備、5周年記念事業準備、アドバンスドコース企画検討その他

④ 第4回理事会

- ・ 日時：平成24年11月5日（月）、19時～21時
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：6名
- ・ 内容：第4期事業報告・決算報告(案)、第5期事業計画・予算(案)検討その他

2. 第4期（平成23年度）収支決算書

■収支計算書

第4期(平成23年度)収支計算書

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

平成23年9月1日から平成24年8月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
I. 経常収益				
1.受取会費				
正会員入会金	100,000	0	-100,000	新入会:0名
賛助会員入会金	100,000	80,000	-20,000	8名分
正会員受取年会費	170,000	140,000	-30,000	正会員14名分(未収0名)
賛助会員受取年会費	125,000	135,000	10,000	賛助会員30名(未収3名)
2.事業収入				
セミナー事業(基礎編)	150,000	150,000	0	
セミナー事業(地方議員対象)	450,000	234,000	-216,000	
研修会事業(アドバンスコース)	100,000	295,000	195,000	
アドバイス事業	90,000	60,000	-30,000	講師派遣:2件
交流事業	0	221,000	221,000	設立5周年記念交流会参加費
3.その他収入				
受取利息	0	191	191	
*経常収益計	1,285,000	1,315,191	30,191	
II. 経常費用				
1.事業費				
(1)人件費			0	
(2)その他経費			0	
セミナー費用	320,000	227,481	-92,519	会場費2回、講師謝金等
研修会費(アドバンスコース)	300,000	384,655	84,655	講師謝金、印刷費等
通信費	20,000	7,550	-12,450	郵送費等
交流事業	330,000	499,216	169,216	会場費、懇親会費、印刷費、VTR制作費等
交通費	100,000	108,560	8,560	
諸謝金	60,000	81,000	21,000	講師謝金
消耗品費	120,000	37,796	-82,204	
支払手数料				
雑費	30,000	0	-30,000	
2.管理費				
(1)人件費	50,000	50,000	0	事務アルバイト
(2)その他経費				
会議費	0	14,782	14,782	
旅費交通費	10,000	840	-9,160	
通信費	80,000	66,640	-13,360	サーバレンタル費等
消耗品費	30,000	0	-30,000	
租税公課	5,000	0	-5,000	
支払手数料	55,000	107,015	52,015	
雑費	10,000	10,000	0	
予備費	60,000	0	-60,000	
*支出合計	1,580,000	1,595,535	15,535	
*当期収支差額		-280,344		
*前期繰越収支差額		1,524,891		
*次期繰越収支差額		1,244,547		

■財産目録

平成24年8月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	281,446		
普通預金	1,058,401		
前渡金			
流動資産合計		1,339,847	
資産合計			1,339,847
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金(管理費人件費、NTTスマート8月分)	54,200		
預り金(源泉所得税)	41,100		
流動負債合計		95,300	
負債合計			95,300
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産			1,524,891
当期正味財産増加額			-280,344
正味財産合計			1,244,547
負債及び正味財産合計			1,339,847

■ 貸借対照表

平成24年8月31日現在

(単位:円)

資産・負債の内訳	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	281,446	403,981	-122,535
普通預金(三井住友銀行新大阪支店)	1,058,401	1,113,610	-55,209
全渡金	0	44,800	-44,800
流動資産合計	1,339,847	1,562,391	-222,544
資産合計	1,339,847	1,562,391	-222,544
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 NTTスマートコネク外(サーバー代:8月分)	54,200	54,200	0
預り金 源泉所得税	41,100	33,300	7,800
流動負債合計	95,300	87,500	7,800
負債合計	95,300	87,500	7,800
III. 正味財産の部			
一般正味財産	1,294,547	1,474,891	-180,344
正味財産合計	1,294,547	1,474,891	-180,344
負債及び正味財産合計	1,339,847	1,562,391	-222,544

■ 正味財産増減計算書(1/2)

(自)平成23年9月1日 (至)平成24年8月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入金	80,000	70,000	10,000
正会員受取入金	0	0	0
賛助会員受取入金	80,000	70,000	10,000
② 受取会費	275,000	225,000	50,000
正会員受取会費	140,000	110,000	30,000
賛助会員受取会費	135,000	115,000	20,000
③ 事業収益	960,000	723,000	237,000
セミナー収入	384,000	408,000	-24,000
研修会収入	295,000	275,000	20,000
講師派遣収入	60,000	40,000	20,000
交流事業収益	221,000		221,000
④ 雑収益	191	13,699	-13,508
受取利息	191	199	-8
雑収益	0	13,500	-13,500
経常収益計	1,315,191	1,031,699	283,492
(2) 経常費用			
① 事業費			
セミナー費	227,481	327,794	-100,313
研修会費	384,655	254,734	129,921
通信費	7,550	14,400	-6,850
交流事業	499,216	0	499,216
支払手数料	0	4,290	-4,290
消耗品費	37,796	8,156	29,640
旅費交通費	108,560	57,590	50,970
諸謝金	81,000	63,000	18,000
雑費	0	12,000	-12,000
事業費計	1,346,258	741,964	604,294
② 管理費			
会議費	14,782	0	14,782
人件費	50,000	50,000	0
旅費交通費	840	460	380
通信費	66,640	65,800	840
支払手数料	107,015	54,950	52,065
消耗品費	0	4,105	-4,105
租税公課	0	2,000	-2,000
雑費	10,000	10,500	-500
管理費計	249,277	187,815	61,462
経常費用計	1,595,535	929,779	665,756
当期経常増減額	-280,344	151,920	-432,264

■ 正味財産増減計算書(2/2)

(自)平成23年9月1日 (至)平成24年8月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-280,344	151,920	-432,264
一般正味財産期首残高	1,524,891	1,372,971	151,920
一般正味財産期末残高	1,244,547	1,524,891	-280,344
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	1,244,547	1,524,891	-280,344

監査報告書

平成 24 年 11 月 17 日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
理事長 土井 勉 殿

特定非営利活動法人
持続可能なまちと交通をめざす再生塾

監事 村尾 俊道

村尾 俊道



平成 23 年 9 月 1 日から平成 24 年 8 月 31 日（第 4 期）の会計及び事業の監査結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の行事などに出席するほか、理事などから事業活動の報告を聴取し、業務及び財産の状況と業務執行の妥当性を調査、検討しました。

また、会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検証しました。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書、財産目録、事業会計貸借貸借表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

議案 3. 第 5 期（平成 24 年度）事業計画・収支予算計画

1. 第 5 期（平成 24 年度）事業計画

（第 5 期：平成 24 年 9 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日）

1.1 概要

平成 24 年度は、継続的に実施する「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-基礎編セミナー」、地方議員対象セミナー、実践的研修を行うアドバンスドコース、そして各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みをすすめる。さらに、より広範囲に情報発信、提供を行うために、ポータルサイトを充実するとともに、関連する学会等への報告を積極的に行う。さらに、平成 24 年 8 月に締結した韓国交通研究院との交流協定に基づき、研究交流事業を積極的に推進する。なお、会員・賛助会員の獲得及び交流活動を活性化する。

1.2 主要事業

(1) 第 5 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	平成 25 年 5 月（ワンデーセミナー）
場所	大阪市内
参加対象	約 50 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	これまでに開催したセミナー(基礎編)をベースとする。

(2) 第 5 期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース

目的と概要	交通政策や交通技術に関する知識と経験がある程度蓄積されている方を対象として、より実践的にフィールドでのケース・スタディを通じた実践的研修を行う。
開催時期	平成 24 年 8 月～平成 24 年 12 月（月 1 回の土曜日を中心として活動）
会場	研修会：大阪市内、フィールド現地調査
参加対象	約 20 名（NPO 法人再生塾賛助会員、地方自治体・関係団体の職員、交通事業者、コンサルタント、学生）
プログラム	・ 9 月：開講、10 月：現地調査、11 月：中間発表、12 月：最終報告 ・ 研修会以外に、随時メーリングリストや小単位のディスカッション
備考	・ フィールドとして、河内長野市、京都バス(株)に協力していただく。

(3) 地方議員対象「地域交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	平成 25 年 6 月
会場	研修会：大阪市内
参加対象	約 20 名（近畿地区地方自治体議員）
プログラム	第 4 期で実施した地方議員対象セミナーをベースとする。

(4) アドバイス事業

概要	地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、公的機関、会員及び連携する機関・諸団体の有する情報を提供すると共に、適切なアドバイスを行う。
アドバイスの事業の内容	・関連する情報提供：郵便、FAX、E-Mail などでの問い合わせ受付 ・相談受付：アドバイザーによる当法人事務所への訪問相談受付(事前予約と日程調整が必要) ・アドバイザーの派遣：打合せ、会議、研修、セミナー、講演会などへのアドバイザーの派遣（事前予約と日程調整が必要）
事業期間	通年
アドバイザー	当法人が推奨する交通政策の専門家

(5) 関係機関の教育・研修事業と連携した取り組み

関係機関が取り組んでいる持続可能なまちと交通をめざす教育・研修事業について、可能な範囲で連携した取り組みを進める。

予定する連携事業は次のとおりとする。

1. 国土交通省・地方自治体等が推進する研修事業への支援
2. 京都大学工学研究科低炭素都市圏政策ユニットとの連携
3. 行政団体などが計画する研修会への「地域交通政策ワンデー研修プログラム」の提供
4. 研修プログラムのパッケージ化と推進
5. 関連他学会のセミナー等への支援

(6) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために開設したホームページについては、活動の実績やセミナー・研修会開催などの情報提供など、内容を充実する。

また、事業の成果などについて、積極的に関連する学会などに投稿し、取り組みの広報・普及に努める。

(7) 交流事業

正会員、賛助会員、塾生、そしてセミナー参加者等への塾行事等の情報を提供して、

参加を促す。

また、交流協定を締結した韓国交通研究院との研究交流行事として、交流セミナーを開催する。

(8) その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進する。

2. 平成24年度（第5期）収支予算書

■収支予算書

(自)平成24年9月1日 (至)平成25年8月31日

(単位:円)

科目	第5期予算額	前期予算額	増減	備考
I. 収入の部				
1. 入会金・会費収入				
正会員入会金	80,000	100,000	-20,000	2名分(@50,000円)うち1名特例
賛助会員入会金	100,000	100,000	0	10名分(@10,000円)
正会員年会費	170,000	170,000	0	17名分(@10,000円),うち前年度未収1名
賛助会員年会費	140,000	125,000	15,000	28名分(@5,000円)会費免除あり
2. 事業収入				
セミナー(基礎編)	150,000	150,000	0	50名分(@3,000円)
セミナー(地方議員対象)	300,000	450,000	-150,000	20名分(@15,000円)
研修会(アドバンスドコース)	300,000	100,000	200,000	15名分(@20,000円),賛助会員別
アドバイス事業収入	90,000	90,000	0	3件(@30,000円)
3. 雑収入				
受取利息	0	0	0	
*収入合計	1,330,000	1,285,000	45,000	
II. 支出の部				
1. 事業費支出				
セミナー(基礎編, 議員対象)	240,000	320,000	-80,000	会場費2回、講師謝金(2名)等
研修会(アドバンスドコース)	300,000	300,000	0	講師謝金等
通信費	10,000	20,000	-10,000	通信費
交流事業	150,000	330,000	-180,000	セミナー派遣費(3人)、会場費他
交通費	100,000	100,000	0	講師交通費等
諸謝金	81,000	60,000	21,000	アドバイス事業等講師謝金(3人)
消耗品費	30,000	120,000	-90,000	
雑費	30,000	30,000	0	
*.事業費支出計	941,000	1,280,000	-339,000	
2. 管理費支出				
人件費	100,000	50,000	50,000	事務作業補助金
会議費	15,000		15,000	
旅費交通費	10,000	10,000	0	
通信費	80,000	80,000	0	サーバレンタル費他
消耗品費	30,000	30,000	0	
租税公課	0	5,000	-5,000	
支払手数料	100,000	55,000	45,000	
雑費	10,000	10,000	0	
*.管理費支出計	345,000	240,000	105,000	
3. 予備費	44,000	60,000	-16,000	
***. 支出合計	1,330,000	1,580,000	-250,000	
*当期収支差額	0	-295,000	295,000	
*前期繰越金	1,244,547			
*次期繰越金	1,244,547			

参考資料 会員名簿

平成 24 年 9 月 1 日現在

正会員：15名

sq	氏名	所属
1	後藤 正明	(株)シティプランニング
2	西田 純二	(株)社会システム総合研究所
3	橋本 善之	京田辺市役所建設部
4	土井 勉	京都大学大学院工学研究科・医学研究科 安寧の都市ユニット
5	中川 大	京都大学大学院工学研究科
6	正司 健一	神戸大学大学院経営学研究科
7	森栗 茂一	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター
8	村尾 俊道	京都府建設交通部
9	本田 豊	兵庫県東播磨県民局加古川土木事務所
10	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
11	塩土 圭介	一般社団法人システム科学研究所
12	大藤 武彦	(株)交通システム研究所
13	藤井 聡	京都大学大学院工学研究科
14	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社
15	塩見 光男	総合調査設計株式会社

(敬称略, 会員登録順)

賛助会員：36名